

平成 18 年 5 月 1 日

財団法人 財務会計基準機構
企業会計基準委員会 殿

公認会計士厚生年金基金

「厚生年金基金に係る交付金の会計処理に関する
当面の取扱い（案）」に対する意見

平成 18 年 3 月 16 日に公開・コメントの募集が行われた実務対応報告公開草案第 21 号「厚生年金基金に係る交付金の会計処理に関する当面の取扱い（案）」について、下記のとおり意見を提出します。

記

平成 16 年厚生年金保険法の改正により、基金設立企業は、厚生年金基金の代行部分については最低責任準備金を超えて負担を行うことがなくなったことから、企業の代行部分に対する責任が根本的に変化した。

このことから、代行部分については退職給付会計基準の対象外とするか、または退職給付会計基準の対象とするのであれば債務を最低責任準備金とするよう、退職給付会計基準を早急に見直しすることを要望する。

以上